

住宅火災による死者が急増しています！！

死者防止緊急対策推進本部を設置！！

緊急

東京消防庁管内において、本年1月1日から3月31日までの住宅火災による死者数は44人で、昨年同時期と比較すると11人増加しています。特に3月中の死者数は平成26年以降で最多の14人で過去5年間の平均と比較して6人増えています。

本所消防署管内では、**3月31日現在の火災件数は22件**で、昨年の同時期と比較すると9件増加しています。この火災の原因の多くは、**たばこや電気による火災**です。電気が原因により発生した火災は、電気コードの短絡・トラッキング・半断線によって起こり、電気に関連する火災の危険意識がないため、火災に気がつきにくく危険です。

たばこの火災事例や電気火災の起こる仕組みを知って火災を予防しましょう！

たばこ

毎年、死者発生原因第1位！



- ☑ 寝たばこは絶対にしない
- ☑ 飲酒→喫煙→うたた寝に注意
- ☑ 吸殻を灰皿にためない
- ☑ 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- ☑ 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する

電気

コンセント等に起因する火災は気がつきにくく大変危険！



- ☑ 定期的な点検・清掃する
- ☑ 電気コードを家具の下敷きしない
- ☑ プラグはコンセントにしっかり差し込む
- ☑ タップは決められた容量内で使用する



あなたにも起こりうるたばこ火災

<死者が発生した「たばこ」による住宅火災の事例①>

住宅の居住者（男性・70代）は寝たばこをして、火種が布団に落下したことに気が付きずじままに就寝してしまっただけで、布団が無炎燃焼を継続し、近くの可燃物に着火したため火災となった。



<死者が発生した「たばこ」による住宅火災の事例②>

共同住宅の居住者（女性・70代）は、火種が残った吸殻をごみ箱の中に捨てたため、時間の経過とともにごみ箱に火種が着火、無炎燃焼を継続し火災となった。

電線が短絡（ショート）・半断線する

電気コードの家具等の踏みつけ、束ねての使用、折れ曲がったままの使用は、コードの被覆の損傷や温度上昇、経年劣化による短絡（ショート）、半断線を引き起こし、火災の原因に！

トラッキング

コンセントに差したプラグの差し刃間についたほこりが湿気を帯び小さなスパークを繰り返して、電気回路が形成され出火！

金属の接触部が過熱する

プラグがコンセントにしっかり差し込まれていなかったり、プラグの差し刃が変形していたりすると、過熱して火災の原因に！

過多の電流が流れる

タップを決められた容量以上で使用すると発熱し火災の原因に！

